

18. 自由意見

大田区政についてのご意見・ご要望を自由記述形式で聞いたところ255人の方から390件のご意見・ご要望をいただいた。「おおた未来プラン10年（後期）」の基本目標別に分類し、内容を抜粋したものは以下のとおりである。

<基本目標 1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち>

1. 子育て支援

- 子どもの虐待など、甘く見ずにしっかり監視してほしい。ご近所さんの協力をもらうとか、できることは何でもする。
- 子どもの医療費の負担ゼロなど、今孫が近くにいるので感謝です。昔はなかったのに。さらなる住みよい大田区へ！！
- 子どもが未就園児の頃は多くの乳幼児向けサービスを利用させていただき大変助かりました。ありがとうございます。
- 幼児と親子がもっと遊べる場所がほしい。
- 共働きで子育て中の母親です。行政の考えと共働き子育て世代が本当に必要としていることとの間に乖離を強く感じます。第一に大事なのは、子どもが成長するのに安心して好ましい環境です。そのためにも共働きを続けています。人気の少ない公園（手入れが不足しているからです！）が多く、子ども達がますます集う場がなく、一人っ子のために安心できる有料のチャイルドケアを利用しています。
- 夫婦共働きで子ども4人を育てていますが、生活が苦しいです。子育て世帯にもっと福利厚生がほしいです。
- 先日、大学の課題で大田区について調べることになり、改めて児童館のような施設が減っていると感じた。高齢者が多いのであれば、高齢者の施設と児童の施設を合体させてもよいのではないかと感じた。
- 小学校に子どもが入学すると、登校時間前に親が仕事で出てしまうため、子どもを1人にしなければなりません。学童保育での早朝預かりも検討してください。このままでは仕事を辞めなければなりません。

2. 保育サービス

- 働く母のため、保育園を増やしていただきたいです。
- 現在1歳の子どもが2歳までの保育園に通っているので、3歳から保育園や預かり保育の充実した幼稚園等受け皿を十分に確保していただくことを望みます。
- このように世論調査をしていることを今回初めて知りましたが、このように区民の意見を聞いてくださる場があり感謝いたします。私は“働く母”という立場なので、サポート体制に大変興味をもっています。まず、大田区で住みやすい・子育てしやすい大きな要因は、病児保育の存在です。働きながら子育てをするにあたり、気軽に利用できる病児保育が身近にあることは心の支えですし、他の区と同僚にも大変うらやましがられます。ただ、冬はやはりキャンセル待ちがすごい人数ですし、これからも病児保育を続けられるような区からの支援、病児保育ができる施設の拡大など、区としての支援を強く希望します。
- 保育園の充実を願っております。共働きで子どもが2人（小1、2歳児）という状況で認可保育園に入れないのは厳しいです。
- 「保育園に入れない」という声を聞きます。ヨーロッパでは考えられないこと。待機児童などという言葉が過去の言葉になるよう、早急に公的な保育園の拡充をお願いします。

- 質が維持されている保育園を増やしてほしいです。園庭がない保育園をみていると、とても残念な気持ちになります。
- 保育施設の数が年々増え、待機児童問題が改善されてきていると感じるが、まだ100%ではないので、引き続き力を入れて頑張ってもらいたい。
- 待機児童解消のために保育園の整備に力を入れていることは理解できるが、目標達成を優先するあまり、周辺環境との調和、地域住民との対話がないがしろにされているのではないか。通園者、通行者に対して安全面の配慮がなされているのか疑問を感じる。
- 保育料の無償化よりも、保育士の給与改善をしていただききたいです。国が検討している無償になる金額が保育士さんの給料にまわれば、と強く願うばかりです。
- 子育て支援として、待機児童の削減のため保育園、子ども園の定員を増やすのは賛成。しかし無償化するのは不要。

3. 学校教育

- 子どもの就学は大田区で予定していますので、教育水準の維持・向上、毎日安全に登校できるような通学路の整備等を期待しています。
- 子どもに「自分で考える力」を身につけさせる教育を行うこと。他者に排他的ではない、寛容な社会の実現のために行動をすること。(外国人を差別しない、価値観が違う人とでもうまくやるなど)
- 子どもの教育なども、他区に負けない水準で策を推進していただけるよう期待しています。
- 公立中学校、高等学校の中高一貫化。
- 学区外であっても交通の便、距離を考慮し、小学校中学校を選べるといいと思う。そういった点からも大田区は他区より遅れていると思う。
- P T Aの活動や参加(任意と言いながら強制)を、時代に合わせたものにしてほしい。共働き世帯にはつらい。学校の子どものために何かしたい気持ちは大いにあるが、現行のP T Aでは参加しにくくなる。
- 小学校の保護者会を平日の午前中など、子どもの在校中にしてほしい。(1人で家に待たせたくない。)
- 我が家にも子どもがいますが、保育園などの無償化はしなくてよいと思う。それならば給食費を無償にすべき。
- 大田区は、集団登校下校を推進していないので、友達のいない我が子は、毎日1人で登下校していて、やや心配になる。

4. 健康づくり

- 先日、体調不良で救急車のお世話になりましたが、受け入れ先が見つからず、1時間以上病院探し待ちでした。医療の制度を重視願います。
- 不妊治療をずっと続けています。市区町村によっては独自に助成があるらしいので、大田区にもあったらいいなと思います。
- 障がい者福祉だけではなく、難病患者のための職業支援も積極的に行ってほしいです。
- 昨年大田区のがん検診で初期のがんが見つかり、早期手術を受けましたが、早期でも回復まで半年かかりました。高額療養費にはかなり助けられました。
- 妻が妊娠しているのですが、健康管理等のため、母親(両親)学級のようにマタニティヨガ教室等を取り入れてほしい。

- 公園での喫煙が目立ち、完全禁煙を徹底すべき。子どもの横でも歩きたばこやベンチでの喫煙がある。また、公園に個人で灰皿を置く人間もいる。公園以外も含め、他区よりも受動喫煙の多い区だと感じています。河川敷での喫煙も多い。羽田空港があり海外の窓口となっているが、非常に恥ずかしいと思う。
- 受動喫煙についてもっと周知徹底をお願いしたい。

5. 衛生

- 公園もあり、犬の散歩をさせている人が多い。そして糞の始末をしない人も多い。すごく迷惑している。飼っている人に税の負担をし、それを財源に糞の始末をしてほしい。
- 野良猫の避妊手術が無料でできる自治体もあると聞きました。近所の人達でお金を集めて行っている人が多くいます。大田区でも出来るようにお願いします。
- 地域猫や鳩などにエサやりする人がいるので、糞害などに大変困っています。
- 民泊は1泊に改定を。羽田空港に近いからこそ1泊に限ってOKにすべき。
- 犬の住みやすい区にしてほしい。
- 外国人の方を見かけることが多くなりました。今後、民泊などが進むことに、少し抵抗を感じます。
- 違法な民泊が多発しているので、その対策と条例の改正をしてほしい。
- 民泊のトラブルがとて心配です。

6. 障がい者福祉

- 知的障害者のサポートのためのヘルパー制度をより使いやすく、頼みやすいよう、改善させてほしいと思います。
- 車イスを押していると、バリアフリーがまだまだ進んでいないと感じます。ほんの少しの段差でも車イスを持ち上げないと動けなくなってしまうことがあります。
- 大田区は素晴らしいところだと思っています。ここに住めて幸せだと思う。私は身体障害者で区から支援を受けており感謝しております。大田区大好きです。
- つばさホームのような緊急一次保護施設を拡充させてほしい。
- 東京都では平成24年からヘルプマークを作成・配布しているようですが、日常生活の中で大田区では、ほとんど見かけません。数年前に病気による手術をして、その後通院の際に混んでいるバスの中で「若いのに座っている」と周囲からの視線が痛く心苦しかったです。その当時、ヘルプマークを知っていたら、少しはお互い嫌な気持ちにならずに済んだのでは？と思うようになりました。障害者や妊婦さん同様、世の中には配慮を必要とする人は多いと思います。見た目ではそれがわかりにくい人も多くいて、そのような方たちは声をあげにくいので、ヘルプマークをぜひ、周知させてください。

7. スポーツ

- スポーツ関連では民間のジムは多くできていますが、格安で利用できる施設と指導員の派遣についても考えてもらいたい。
- ソフトテニスを楽しんでおります。テニスコートを確保するのに、オムニコートがとても少ないと感じています。河川敷のコートは、クレーで雨にとても弱いコートです。もう少し、区営のオムニコートが増えることを希望致します。生涯スポーツとしても小学生からシニアまで、多くの人達が長く続けられ、楽しめるスポーツです。
- 2020年東京オリンピックパラリンピックに向けて大田区としてのアピールが足りないと思う。

- おかげさまで80歳になる私は、区の施設で近所の方と月3回位、指導者と共に体を動かしています。いつまでも元気に暮らせたらと思っています。運動の出来る場所の提供を望んでいます。
- 運動のため水の中を歩きたい。プールは子どもが多く、また期待していた「文化の森」には教室ばかりで残念です。
- 大田区スポーツセンターの整備及び使い方改善。港区スポーツセンターを区外者として使用していますが、港区をモデルにしてほしい。高齢者へ無料で提供し医療費削減につなげたり、外国人へのサポートもよい。
- オリンピックに向けてのスポーツ振興及び区民のオリンピックへの参加等々、オリンピック成功への大田区政のかかわり合いを期待します。

8. 図書館

- 図書館をよく利用している。助かっている。
- 大田図書館をきれいにしてほしい。蔵書数を増やしてほしい。
- JR大森駅、蒲田駅の西口方面に図書館が少ないことが気になります。JR大森駅、蒲田駅西口方面側にも図書館がほしいです。
- 図書館の休みが月1回だけなので大変ありがたい。

9. 生涯学習

- 区民が気軽に文化・アートにふれる機会を、増やしてほしい。
- 港区に勤務しているので生涯学習やスポーツ振興など、港区に比べると大田区の区政が非常に貧しく、遅れていると感じる。
- 少子高齢化の時代、小中学校の子どもの減少で学校が統廃合されていますが、高齢者のサークル活動の場所は足りません。
- 生涯学習の推進、施設・機会の整備、情報提供が増えれば良いと思います。
- 麻雀サークルに入り楽しんでいます。友人もたくさん増え、高齢となる自分に不安でしたが、毎週数回楽しく参加しています。ありがとうございます。

10. 生活保護・支援

- ひとり暮らしの支援。
- 仕事が出来高制で保険等の保障がなく、頑張っているが国保・住民税の支払いが辛い。高齢の母と2人暮らしで、なんとか生活はできている。母も現役で仕事をしているが、病気を患いながらの状況。格差は感じる。
- 大田区は家賃が高くて暮らしが楽になりません。特に扶養家族が多い世帯には家賃の補助をぜひお願いしたいです。家賃が高いと、教育資金や食費等全てに負担が増えて余裕がない生活です。今後ずっと大田区に暮らし続けたいのですが不安がつります。
- 子どもの貧困は、親の貧困。格差が大きくなる施策を。
- 夜の公園に行くと、家が無い路上生活の人がたくさんいるので、もっとそういった人達を支援してほしいです。
- 義務教育は中学生までですが、実際はほとんどのお子さんが高校やそれ以上の進学をしています。進学すればするほど、教育資金が必要となります。お金がないために進学をあきらめるのは、子どもの将来だけでなく国の将来の発展にも影を落としかねないと考えています。進学する意欲とそれに伴う最低限の学力のある子どもが、お金の心配なく安心して進学ができる環境を強く望みます。

11. 高齢者福祉

- 私は70歳以上の老人ですが、年金では生活できないので働いています。それなのに介護保険料は高くて負担です。
- 区民の健康増進や生涯学習などを区政として対策を取っていかないと、寝たきりなどの老人が続出する区となってしまうと危惧しています。
- ひとり暮らしの高齢者に悲しい事故が起きないように、見守り（自宅訪問）などでみんなで見守りたいです。
- 私は高齢のひとり暮らし。施設等にお世話になると思うので、区の施設が1つでも多くほしい。今はシニア連に入って、踊り・歌・いきいき体操、在宅ボランティアなど、毎日のように出かけます。大田区のシニアの人達がいつまでも元気で寝たきりにならないよう、体を動かしていける場所がほしいです。
- 老人が集える場所がほしい。皆でごはんを作って食べたりお話ししたりできる場所がほしい。
- 特別養護老人ホーム等の低所得者向けの老人ホームが少ない。
- 介護を必要としないで自力で生きていくには、ロコモにならないためにも筋肉の維持が大切。地方の自治体などでも筋トレ教室がたびたびテレビで放送されています。大田区でも高齢者の体力や認知機能測定会等、区報で紹介されていますが、老人いこいの家での各種教室等、もっともっと気軽に足を運べるカリキュラムがあればと切に思います。
- 「特養」もなかなか入れないようです。これから増々必要性が高まります。是非とも拡充を！お願いします。
- 高齢者対策として、要介護施設やホームの定員を増やすのは賛成。
- 介護保険料が高すぎる。

<基本目標 2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市>

1. まちづくり

- 子育て世代・高齢者等に限らず、偏らずに誰もが暮らしやすいまちへ。
- 品川区と隣接しているので仕事、生活圈もそちら寄りになっています。品川区から引っ越してきましたので比較してしまいましたが、全体的に明るさや活気に欠けるイメージがあります。
- 私は夫婦共に関西出身ですが、大田区はとても暮らしやすく、生活しやすいと感じています。
- 蒲田駅周辺の繁華街がややダークなイメージがある。駅前のロータリーに平和的なイメージの公共建造物を作り、イメージを刷新してはどうか。
- 都内でどこに住みたいかと言われたら大田区。
- 古い産業や文化を守りつつ、新しい特色の打ち出しや高所得者層を取り込むことでイメージアップを図る。
- 区民が安心して住み続けることができるよう、魅力ある大田区づくりをお願いします。
- 蒲田駅周辺の整備化（高層化など）、住みたいまちづくり化、集客化など。
- 大田区内、特に蒲田駅東口・西口まわりの再開発をして、ごみごみしたまちの様子を変えてもらいたい。古くて危険な建物やビルが数多く見られる。
- 駅とまちのキャパシティ以上にタワーマンションが建設されており、住みにくくなっていくと感じています。建築制限を設けても良いのでは？空き家も増えており、メンテナンスがされていない。

- 大森駅周辺をもう少し便利な駅にしてほしいです。特に西口をお願いします。蒲田には大きな施設がたくさんあって大森にはあまりありません。蒲田ばかりが便利でにぎやかになって、大森は淋しい。格差がありすぎるのではと思います。大森の方が緑が多く、蒲田とは違いますのでそれなりの施設がもっとあってもいいのでは。
- 蒲田に住んでいる、と言えるまちづくりをしてほしい。犯罪が多いというイメージが強い。住みたい町、蒲田を目指してほしいです。
- 庶民的なエリアも残しつつ、おしゃれなエリアも増やしてほしい。
- 今のままでよい。
- 急に多世帯のマンションを建設しないでほしい。学区整備で兄弟で別校になったりするのでは。

2. 交通網

- 雪谷地区は、路線バスの減少と、池上線の混雑で高齢者には不便になってきつつあります。蒲田・羽田の開発に対して恩恵を感じません。横須賀線の駅の設置を強く希望します。運転免許返納後も住み続けたいです。
- シルバーパスには感謝しております。バス路線によっては本数が少ないので、せめて30分に1便にして欲しい。
- 蒲蒲線を早く通してほしい。
- 蒲蒲線は費用的に考えて大赤字になると思われるので中止にした方がよい。横浜高速鉄道や埼玉高速鉄道はみな赤字で四苦八苦しています。大田区内は通過でメリットはゼロです。また鉄道業者ごとに運賃が加算されると運賃が高くなるので遠くからの人達は乗りません。それよりも東海道線を蒲田に止めることを考えたらいかがですか。少ない投資で大きい効果があると思います。
- 京急とJRの乗り換えが遠方から来た人にもわかりやすくして欲しいです。
- 京急蒲田駅の入口をもう一ヶ所設置してほしい。(第一京浜側から)
- 蒲蒲線の早期開業。
- 地域交通として“たまちゃんバス”が運行されているが、バス停まで遠く利用したくても利用しにくい。固定的なルートのみでなく少し変化(時間帯により)するようになれば利用でき、ありがたいです。
- 都営地下鉄、西馬込駅のエスカレーター設置。また、本来、本門寺までの線を考えていたと聞きました。是非延長してほしい。
- 交通の便がよくて住みやすい。
- 蒲田⇄京急蒲田がつながりさえすればいいのです。お金もあまりかけず、小規模に。京急が蒲田まで延伸し、東急のホームにおいて対面で乗り換え。これが一番安くて、便利・合理的だと思います。なぜ多額のお金をかけて現在の案なのか理解に苦しみます。
- 羽田空港から区内へのバスももう少し増やして欲しい。
- もう少し路線バスやコミュニティーバスを増やすなど、便利にしてほしい。高齢者になり自家用車を手離す時がくると思うので、公共の乗り物を使い、買い物・病院・習い事等に使用したいと思うから。
- 区として、蒲蒲線を推進したい意図は分かりますが、その企画は鉄道事業者にとって魅力が無いように思います。要するに採算を取れるようには思えない。個人的には別の切り口で企画立案すべきだと思います。
- 蒲田駅の混雑にほとほとつらさを感じる。JRの駅の改札口をもっと色々な方向に増やして混雑の分散化を図ってもらいたい。
- 蒲蒲線の開通。高齢者の交通手段(多摩ニュータウンのような買物や通院への支援)の導入。「大田区」は「蒲田」や「羽田」だけではありません。

- 京急蒲田と蒲田をつなげてほしい。京急蒲田から羽田空港間の急行の本数を増やして欲しい。
- 蒲蒲線の開通。
- 京急線の雑色までは高架になり、駅もすごくきれいになって良かったと思いますが、六郷土手はエスカレーターもなく、まだ暗くて古いイメージです。きれいにしてほしいです。

3. 道路

- 蒲田駅前東口・西口ともに利用者が多いので、移動空間と整備を良くしてほしい。
- 自転車専用レーンがとても良いです。誰もが明確に分かる絵やマークでの整備を増やしてほしいです。
- 私の家には年寄りの母がいますが、散歩をかねて近所に買物に出かける際に、歩道に荷物を置いてあるところが多く歩きにくいとっております。
- 道路整備がやや遅れている様に思います。古い住宅街、特に歩道のバリアフリー化が出来ているところとそうでないところの差が激しい。
- 道路の排水の観点から、というのは理解できますが、歩行者が歩道として通っている道路の端があまりに角度がきついと、ベビーカーや老人あるいは障害のある方が通行に苦勞するところがあります。これも考えていただければ、と思います。
- 適切な区政を賜り感謝いたしております。単純な考えですが、当区は他の区に比較して道路の整備に遅れが見られ、特に歩道の整備が急務と考えられます。狭い歩道が多く、近年増加している。自転車とのすれちがいにおいて顕著に思われます。蒲田駅周辺の美化と併せて要望いたします。海浜地区については、有明・豊州地区が参考になるかもと考えています。
- 現在70歳独身女性。駅まで、買い物等に自転車使用。車道・歩道を走ります。道はガタガタ。歩道は人をよけながら。また、車道は車に恐怖（池上通りです）を感じながら使用してます。一日も早く自転車道路希望。
- 狭い道路（工学院通りと蒲田の東口の狭い道）での立て看板があまりにも多いので、この対策もお願いしたい。災害時にはもちろんのこと、目の不自由な方たちにも迷惑になることだと思うので。
- 電信柱を撤去してほしい。
- 羽田は素晴らしくなっているのに久が原は道路がごちゃごちゃしている。もっと拡張を。大田区は良くなっているのにイメージが追いついてない。
- 自転車と歩行者の通行の区分。危ない。怖い。
- 呑川を自然遊歩道にしたり緑道を充実させたりしてほしい。
- JR蒲田駅西口線路前、隣の公共トイレが臭い。あやめ橋のトイレは改修したので、よかった！

4. 公園

- 公園や緑化等を進めているようですがアフターケアがまったくなされていない。つくっておしまいのようなことはやめていただきたい。
- 洗足池公園の修復を行っていますが、もう少し広場的な場所が出来ないものかと考えます。水草の手入れも悪く、どんどんガマやあし等の草木が増えていき、美しさが削がれている様子です。
- 大森駅周辺の公園は、保育園の子どもたちでいっぱいなので、公園の数を増やしてほしい。
- 多摩川河川敷は現在野球場が多く、砂ぼこりが発生するので、広大な花と緑の公園にする。
- 大田区は商業施設が充実しているが、公営の公園、運動場などの施設が充分ではないと思います。品川区の水辺周辺開発（品川区水族館、隣接している区民公園）は区民の憩いの場となっている。

- 平日でも子どもが気軽にキャッチボールや壁あてができるスペースを確保してほしい。住宅地域は騒音を理由にほとんど遠慮させられている状況。学校や公園の一角へ作るのもよし。ボール遊びのできる環境をぜひお願いしたい。
- もう少し、3歳以下の子どもが遊べる遊具・公園のスペースがほしいです。
- 犬が散歩できる芝生の公園をたくさん作ってほしい。
- 子どもがはねびよんのが好きなので、公園のはねびよん遊具が増えたら嬉しいです。
- 公園でのたばこを禁止してほしい。子どもを安心して遊ばせられない。

5. 自転車対策

- 自転車を置く場所がないなら買い物もできない。もっと区民の暮らしを考えてほしい。
- 自転車置場を増やしてほしいです。自転車置場の職員で感じの悪い方がいます。人件費を減らして自動の自転車置場にしてください。
- 大田区内に新築マンション等が増え、人口が増加しているのを感じる。それ自体は歓迎すべきと思うが、馬込・西馬込の駐輪場利用者も増え、朝早くでも駐輪できないことが多い。早急に整備、駐輪場増設をお願いしたい。放置自転車が增多るとまちの美観も損なわれ、犯罪増加にまでつながるのではないかと思う。
- 違法駐輪の撤去。(大森町駅周辺)
- 自転車専用レーンや駐輪場を増やしてほしい。
- 蒲田駅周辺の放置自転車がまだまだ対策がなされていないと思う。もっと厳しくしてほしい。
- 放置自転車の対策をしてほしい。歩きにくい。

6. 住宅

- 近所の人が賃貸のアパートを借りていて家賃の支払いが大変みたいです。区営住宅等を造って欲しいと思います。
- 76歳のひとり暮らしですが民間の木造アパートの家賃を支払うため、年金収入では大変ですので、ビルの掃除の仕事を少し行っていますが、都営住宅募集センターに何度申し込んでも落選です。何とか1人で生活しておりますが、先のことを考えると不安になることがあります。
- 店を営業していました。貸店舗も古くなり建て替えのため、立退きを要求されてやむをえず廃業しました。現在の収入は2人の国民年金のみでやり繰りしていますが、2人の年金の半分以上が家賃に必要です。少しでも安い家賃の公営住宅に住めるように応募していますが当たりません。

7. 交通安全

- 交通のマナーを守らない人があまりにも多く、危険な目に合うことが多くあります。ヘルプカードを所持していますが目立たなく、ぶつかったり危なかったりと思うことが多いです。モラルの問題だと思いますが、ルールをきちんと守れるようなまちづくりが必要だと強く感じています。
- 自動車・自転車の利用時に、カーブミラーの少なさにヒヤッと思うことが多いと思います。
- 交通安全対策です。下丸子・鵜の木エリアで大変気になっている住環境として、駅から家までの道のりにほとんど信号がなく、閑静な住宅街が広がっていることです。ただ、下丸子には大手企業もあり、歩道に人があふれていることも事実です。子どもが安全に歩けるように整備されるとなお、うれしいです。今後も住みやすい大田区政、期待しています。
- 歩道の道幅が狭く、また歩道を走る自転車が多いため不便さや危険を感じる。

- 歩きスマホ・自転車スマホに関する区条例の制定・実施。非常に危険なので23区に先駆けて、罰金制度の実施を望みます。
- 自転車の交通ルールが守られていないので、対策をお願いしたい。
- 自転車の安全運転マナー（例えば、信号無視、一時停止しない）の指導を強化していただきたく存じます。
- 自転車の「一時停止無視」「ライト未点灯」の注意呼びかけを求む。
- 自転車のマナーが悪すぎる。歩行者の中には、年齢には関係なく歩くのが精いっぱいの方がいらっしやることを考えてほしい。区で指導してほしいです。
- 自転車のマナーが悪く、年寄りの多いまちとしては危険だ。自転車の教育を小学校などで行ってほしい。
- 自転車のマナーが悪すぎます。歩道を平気で2台並んで走り、歩行者が来てもどかない、ぶつかっても謝るところか逆ギレされました。

8. 空港臨海部

- 羽田空港滑走路跡地利用は区民が誇れるものにしてください。
- 以前より飛行機の騒音が気になり、今後は心配。
- 羽田の発着で、最近早朝から上空を低い高度で飛行している。
- 羽田空港の飛行機のルートが変更になり、都心の上空を飛行するようになるかもしれないとのこと。騒音・安全性について不安がある。国としてのメリットはあるかもしれないが、住民にとってはデメリットが大きいと思う。

9. 国際交流

- 最近、外国人の住民が多く見られますが、ごみの分別やポイ捨て等、生活習慣やルール等が守られていません。もっと気持ち良く安心して暮らしたいです。
- 日本の人口減少がニュースでよく聞かれ、外国の人たちが周囲でも多く働くようになってきました。治安の心配とか、あまり良い印象が持てない人たちもいて、心配です。
- 外国人にもっとやさしくしてほしい。

10. 産業

- 商店街の活性化。
- 区外に行かなくてもいいように公園や商業施設を充実させてほしいです。
- 商店・商業施設の充実。
- 全体的にさびれている。活気がない。
- 職人さんの技を若い人たちに伝えていけるような学び舎を作ってほしいです。
- 区民として暮らす高齢者にとって、大田区は住みにくい。駅までが不便だったり、買物をする商店が充実していない。
- 無料の駐車場があまりないので、神奈川県あたりへ買い物に出かけてしまいます。食事も同じ理由です。でも大田区が好きなので、住みやすくなったら嬉しいです。
- 最近、近くの商店街が活気がないので淋しい。

11. 観光

- 2020年のオリンピック、外国人観光客で混雑しないよう、住民に迷惑がかからないよう努力してください。
- 観光に力を入れるのは活性化や経済面で大事であるとは思いますが、区民の日常生活に関わる予算の配分を増やすべきだと感じています。区の強みは潜在的にはあるとは思いますが、区の目指しているものと区民が本当に必要としているものと乖離があるように強く感じています。
- 洗足池はいいところなのに知らない人が多い。もっとPRしホテルをたて、池上本門寺をもっと観光地化した方がよい。潜在能力あり。

<基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち>

1. 地域社会・文化

- シニアによる地域活動参加。参加者に地域で使えるクーポンを配布することで、美化・防犯・健康づくり・地域活性化・子どもの居場所（教育支援）等を促す。または自分が介護をうける際のポイントにするなど。同時に、行政コストカットをはかること。
- 花火大会については、区民優先の区画があればうれしいです。
- ご近所付き合いの活性化をしたい。
- 花火の祭典は毎年六郷とするのではなく、ローテーションで多摩川大橋、丸子橋近くでもした方がよい。
- 子どもが小学生の時は親子ともボランティアや地域活動に参加して、勉強させてもらえました。現在は夫婦で老人いこいの家での体操や地域包括支援センターでの集いに参加させてもらってとても助かっています。身近に老人支援の施設があって皆さん助かっています。
- 区の地域活動への参加を掲げていますが、平日に行なわれているものが多く、現役世代が参加しやすいものとなっているとは思いません。
- 母が、周辺が高齢者世帯ばかりで町会活動が困難だと困っていました。なかなか自分からできないと言えず大変な時も募金を集めたりしないといけないらしい。
- 隣近所のコミュニケーションもあまりなく、コミュニティーの場所もなく、ますます年齢を重ねていくのに不安がある。災害の時の情報伝達もなく、町会の充実をまったく感じない。ただ当番が区報もってくるだけで、年会費も支払うだけ。不安！

2. 区民施設

- 渋谷区にあった「こどもの城」のような、足立区にある「こども未来創造館」のような子どもが遊び学べる体験施設を大田区にも造ってほしい。子育て世帯に大田区の未来のために住んでほしい。
- 田園調布に住んでいますが、図書館やスポーツ施設が近くにありません。区のはずれということもあり、大田区民という気があまり実感できません。でも期待しています。
- 大田区産業プラザにあるワーキングスペースを自習室的に利用し、自己研鑽の場として利用しています。こういった施設がもっとふえるとうれしいです。
- 伊豆高原学園のような施設をもっとつくってほしいです。
- 屋内の公園のような、お天気に関係なく老人から赤ちゃんまで集える施設が近くにあるとうれしいです。無料でなく低料金で利用できれば良いと思います。
- 文化事業で劇場等、器が大きすぎる。小劇場（70～80人）があると、演劇祭などを行い、大田区の知名度が上がる。小劇場及び演劇祭がいくつかあると、他区の人々も使えて、来区する方々が増える。

- 体育館などが蒲田と大森に集中しすぎ。

3. 防災

- 古いマンション等の建て替えをもっと防災・安全の面からも力を入れて、区が手助けをすることや助成することに取り組んで欲しいと思います。
- 災害が起きた時にペットと共に避難できる制度を作って欲しい。家が倒壊した場合、犬や猫・小動物と共に生きられる場所の確保。
- 観光や国際化も大事なことだと思いますが、大震災や水害などの対策に最も力を入れるべきだと思います。区内には弱い地盤や老朽化した公共施設、駅前商店、住宅がたくさんあります。安心して住み続けたいとは思えないところが多いので、目先の観光などの収益より、インフラ整備に力を入れて欲しいです。安心できるまちがあってこそ、子どもを育てたいという気持ちになり、子育て支援が必要になるという流れなのではないでしょうか。
- 仕事が忙しいという理由で、なかなか自分のこととして災害対策や区からの情報確認をしていないのが現状です。広島や関西での災害は本当に自分のことのように考えなければと思います。わかりやすい情報公開をこれからも期待したいです。
- もっと防災グッズを安く売って、各自災害の時に役立てて。
- 私もそうですが近隣には高齢者の1人世帯がたくさん。大災害が起きた時、生活弱者はどう対処したらいいのか、ライフラインが復旧するまでの対処の仕方等々勉強する機会がもっと必要だと思います。
- さまざまな災害の発生が危惧される中、道路等ハード面の対策と共にソフト面、倒壊しそうな（家・崖等への声かけ対策）の強化をお願いしたい。
- ブロック塀、土砂崩れに対する見守りと具体的な対策が遅れています。安全、安心のまちづくりをお願いします。
- 災害時対策を地域の状況に合わせて具体的に分かりやすく。
- 西蒲田に子どもの頃から住んでいます。西日本の水害をテレビで見ていると、軟弱地盤や海拔2～3mの地域では多摩川の決壊や大雨による浸水が心配です。
- 木造住居が密集しており、災害でなくても火災は常に怖いと思っています。
- ここ最近の異常な雨の降り方について常に不安を感じる！災害時には周囲も高齢の人が多量中、避難すべきか考えている暇はなく、多摩川が決壊しないようにしてほしい。
- 避難対象者数に対して、避難場所として指定されている小学校等の収容可能人数や広さが不足しているところがあるので、災害時の避難場所の見直し。
- 関東での大震災の危険性がある中で、大田区は都心と川崎・横浜都市圏に挟まれており、救援物資の搬送や避難先の確保に困難を生じることが予想されるので、入念な対策を準備してほしい。

4. 防犯

- 子どもがアルバイトで蒲田駅周辺に行った際、夜の治安の悪さに驚いていました。羽田への玄関ともなるので残念です。
- 区民にとって安全で安心なまちづくりをお願いします。
- 街灯が少なく暗いので増やしてほしい。公園の周囲の木が大きく公園の中が見にくいいため、防犯上もう少し中を見やすいようにしてほしい。
- 街灯が少ない。夜、暗すぎるので、何とかしてほしいです。
- 治安が悪いです。子育てできる環境ではないと考えています。身の危険を感じる時が多くあります。京急線沿線の治安改善を期待しています。

- 蒲田周辺の治安も向上してほしい。
- 夜間、公園に犬の散歩で出かけると、中学生位の男性が複数でいて、危険を感じます。
- テレビやニュースで子どもが巻き込まれる事件を見ると不安になります。不審者情報をもっと詳しく流してください。また公園等の不審物や不審者も気になります。
- 防犯カメラをもっと色々なところにつけてほしい。
- 裏通りに街灯が少なく、暗がり危険。
- 大田区、特に蒲田駅周辺の治安が悪い。区外の方にも評判が悪い。区政で改めてほしい。
- ハコモノにお金を使うのではなく、区立小学校の防犯カメラの充実など、子どもの安全・環境整備に使ってほしい。
- 防犯カメラが商店街についていると安心です。

5. 環境・地球温暖化対策

- より緑が多い景観や公園を。
- 私はたばこを吸うのですが、マナーの悪い人が目につきます。せっかく蒲田駅近くに2ヶ所、きれいな喫煙所を設けていただいているにもかかわらず、ごみ捨て場のような状態です。下丸子駅周辺は吸い殻が捨ててあります。歩きたばこをしている人も時々見かけます。時には喫煙所の使用を中止する、歩きたばこの人から罰金をとるとか取り締まりをしてほしいと思っています。収入は区内の美化のために使ってはどうか。オリンピックに向けて“おもてなし”という言葉が使われていますが、外国から来た人はそこに住む人の行動をよく見えています。ルール・マナーが守られてこそのおもてなしになると思います。
- 「清潔で美しい大田区をつくる条例」での歩行中の喫煙を“しないように努める”ではなく“禁止”にしてほしい。また歩行中の喫煙に罰則をつけてほしい。
- もっと緑化等をしてほしい。たとえば羽田跡地をすべて森にするとか。今さら建物つくるより、話題になるのではないかな？避難場所にもなるし温暖化対策にもなる。
- 大田区全域を歩きたばこ禁止・罰金に！
- 路上での歩きたばこを禁止してほしい。
- 雑色・六郷は羽田からも近く、川崎や横浜方面にも行きやすく便利なまちですが、駅周辺は飲み屋も多いためか、汚いです。道路にはガム・ポイ捨てごみなど大人のマナーが悪いです。糞谷駅周りのようにきれいになれば、人々の心理や行動にも影響してまちに対する愛着や地域発展にもつながるのではないかと思います。
- 喫煙マナーについて。路上喫煙・たばこのポイ捨てが目につく。小学校の前でも喫煙している人がいる。罰則を科すよう条例をつくってほしい。
- たばこのポイ捨て、部屋が汚れるので外で吸う人がいて、迷惑です。下水に捨てないでほしい。
- 環状七号線などの大きい道路が少しうるさい。少年のバイク等、犯罪防止のためにも少しどうにかしてほしい。
- 喫煙に関する条例はあるが、現状、罰則が適用されているとは考えられず、歩行中の喫煙、ポイ捨てがひどい。何とか改善策を掲げてほしい。
- 自転車乗りながらのたばこや車の運転席からたばこの吸殻を外に捨てることを禁止してほしいです。自転車に乗っている時に、吸殻が眼に入ったことが数回あります。
- 禁煙について厳しく徹底してほしい。歩きたばこ、運転しながらの喫煙が本当に多いです。
- 蒲田駅周辺のカラスを駆除してほしい。毎朝毎朝周辺にごみを散らかし、非常に不快である。
- 家の前の道路に犬の糞やたばこの吸殻が掃除してもすぐに捨てられているので困る。千代田区では過料をとるようにしてから目に見えて減ったと感じる。

- 以前から、呑川の汚れがひどく、特に大平橋から蒲田駅西口への川沿いを歩くときに、腐敗したような臭いが漂ってくるのが何度かありました。小型の船の様な物で川を浄化しているのは見たことがあります、あまり効果が無いように思います。オリンピックに向けて、駅周辺は見違える位きれいになりましたが、そこから少し離れたところにある住宅街の呑川をもっときれいにして、嫌な臭いがしないようにしてください。
- 呑川沿いに住んでいます。ユスリカ対策をお願いしたいです。目黒川のような雰囲気を作れたら、活性化すると思います。
- 本門寺～蒲田に続く呑川・内川は、白鷺がいるなど色々な鳥が来ています。ボートで汚れを取っているようですが、雨が降ったりすると、川の底のヘドロと混ざり、悪臭ともっと汚ない水になります。もっと、鳥が来て魚が泳ぐ姿が見えるきれいな水にしてほしいです。

6. ごみ・リサイクル

- ごみの個別収集がなく、少し不便を感じています。
- クリーンな大田区にしていきたい。ごみの出し方も網だけでなくカラスがいたずらできないよう考えてほしい。
- 家の前が集積所のため、ごみ出しのルールが悪くて困っている。夜間のパトロール等の対策が必要であると思う。清掃事務所には連絡し、色々に対応していただき助かった面もあります。しかしもっと力に入れてほしい分野である。
- 燃えるごみの回収時間を早くしてほしい。お昼過ぎまで置かれていることが多く、道を通るのに邪魔になってしまうことがあります。

7. 広報

- 今回の世論調査で、大田区の多くの制度について初めて知りました。私のように制度のことを知らない若者はたくさんいると思うので、もっと若者に向けて情報を発信していく必要があると思います。
- 自分から申請しないと補助金がもらえない制度があるのであれば、もっと区民に情報提供すべきだと思う。
- 区が何をやっているのかを若い人に伝わるやり方で発信してほしい。
- 大田区でどのようなイベントが開催され、どのような支援があるのかよくわからないです。区報などをより手軽に入手できると、行政との距離が近くなると感じました。大田区のTwitterも、写真付きのツイートを増やしてほしいです。私自身にも当てはまりますが、この調査を通して、区政に興味を持つ人もいらっしやると思います。
- 区報には毎回必ず目を通しています。今後も充実した内容を期待しています。いつも情報をありがとうございます。
- イベント等の情報があまり伝わらず、知人から聞くことが多いのもっとアピールしてほしい。大田区報にもっと色々な情報を載せてもらいたい。
- 新聞をとっていないので広報が来ない。駅や出張所でもらう時はあるが、チャンスがない時もある。ネットで見るとは読みにくい。なんとかならないか？
- 区政が何をしたのか？どのようなことをしているのか？を、もっと、わかりやすく区民に伝えてほしいです。区報でもよいし、インターネットでもよいですが、年寄りには紙媒体の方がわかりやすいと思います。
- 区報などに紙はできるだけ使わず、できるだけ電子化すべきだと思います。今後は人口も減少するので低コストが不可欠だと思います。

- 区報の発行回数や部数が多すぎるのではないか、どのくらいの時間や費用がかかっているのか、どのくらいの人が毎回きちんと読んでいるのか疑問。
- もっと世間に大田区をPRしても良いのでは？と思った。
- 区報は欠かさず拝読しております。有難うございます。

8. 広聴

- 郵送法による調査は回収率が良くない傾向にあるので、大変だと思いますが頑張ってください。
- アンケートに答えながら今まで区政についてあまり考えていなかったことを思い知り、自分なりにもう少し勉強しなければと反省しております。
- この世論調査に関して、回答内容が多く、忙しい方が選ばれた場合は回答できず、回収がある程度時間のある方に限られているのではないかと感じました。
- 今回のアンケート用紙で大田区は、いろいろな行事をしているようですね。知りませんでした。恥ずかしいです。
- 昨年12月に引っ越ししたばかりで知らない情報やサービスが多く、役立ちました。

9. 職員

- 区役所の対応について、縦割でなく総合的にシステムティックに仕事をしてほしい。もっと他の区の取り組みを見習ってほしい。
- 住民がもっと、各制度の利用（サービスであったり、税金や年金等手続き）がしやすい区でいてほしいです。二十数年生きてきましたが、区や市、大きく言えば都や県の制度利用の便が一番手間に感じながら生きてきました。改善に期待しています。
- 区役所では案内の方が常に数人いらして、入っていくとすぐに対応していただけて、とても助かりましたし、良いことだと思いました。ありがとうございます。
- 自転車置場の職員が多いと感じます。道路や各公園の方にも目を配って、ごみ処理の方にも人を回していただきたいと思います。時々皆さんで何もせず話をしている姿を見ると、時間がもったいないと考える次第です。

10. 税金

- 私たちの税金を無駄にしないでほしい！このアンケートも無駄にならないことを祈ります。
- 税金の減額。
- 住民税が高い。ふるさと納税しているのもう少し下げてほしい。
- 特にありませんが、区が何にお金を使っているのかが細かく分かりません。不透明さがぬぐえないので、施設を増やすというよりは、区民に還元してもらえる仕組みだとうれしいです。
- 国に迎合したオリンピック事業ではなく、地元の福祉施設等に税金を使うべき。
- 原付バイクのご当地ナンバーのデザインをもっと良くしてほしい。

11. 議会

- 区議会議員の活動がよく見えず、わかりにくい。
- 区議会議員定数の削減。

12. 選挙

- 選挙となると候補者ポスターの掲示ボードが少ない気がします。

13. その他

- 就労しやすい区政にしてほしい。
- 大田区がんばってー！
- 大田区の歌をもっと広めて下さい！
- 区政を意識したことは、全くなかった。
- 特にありません。しっかりとした区政をしていただいていると感じています。
- 大好きな町です。ご苦労様です。第二のふるさとのようなものです！
- 転居して日が浅く、親近感が育っていない。地域活動の参加を心がけてゆくつもりです。
- 2人の娘と暮らしているが、墓参りのたびに思うことは、娘2人のうちどちらかが亡きあと、墓守りをどうするかということ。公営の共同墓地があれば残った財産をすべて寄付してそこに入れていただければ、心配ないのにとおもいます。
- 本格的な植物園を作ってほしいです。
- 若い世代への投資（教育・低所得者）を大切にする社会になってほしいと思います。
- 本来は国がすべきですが、人口減少に歯止めをかける先陣を切ってほしい。AIや外国人労働者は短期の対策として、長期的に本腰を入れないとこんな小さな資源のない国の行く末は明らか。人口も面積も大きい大田区の力を生かし、子どもを産み育てやすい区になってほしい。選挙権のある高齢者にばかりお金を使っている場合ではないと思う。江戸川区に若い世代が増え、フランスも成果を出している。大田区にできる、大田区だからできることがあるはず。
- 江東区と張り合わないでください。大田区は空港があるのですから、それでいいのではないのでしょうか。
- はねびょんよりオーちゃんの方が好きです。
- はねびょんのクリアファイルを作ってほしい。
- ひとり暮らしにも住みやすいような制度があれば嬉しいです。
- 保育園等幼児が集まるような施策を進めてください。その年代の子どもが来れば、お母さんに友人ができ、定住につながり人口が増えると思います。
- 子どもや若い人達を育て支える町であってほしい。若い人が住みやすい町には未来がある。
- 下町らしい、生活者の目線に立った行政をしてほしいです。それには、特に福祉を大胆に充実させて、区民もそれを誇りにできるまでやれば良いと思います。
- 蒲田に住んでいますが、大田区、特に蒲田のイメージは悪い。客引きなどをやめさせてクリーンなイメージにしてほしい。映画の町だったのだから映画館をアプリコに作るなど充実して観光の目玉にしてほしい。もっと文化的な施策をお願いします。
- 行政はしっかりと行われていると思います。生活していく上での不便さは感じていませんが、仕事中心の中にいると区の行政サービス等を知ったり、参加したりする機会はないです。
- 各課の業務の1ヵ月ごとの棚卸をすること。問い合わせならびに苦情を解決して、区民にかならず報告をすること。
- いつとき若い人が減り、老人ばかりになっているように思ったが、近頃マンションが増え、若い人も増えてきたように思う。逆に静かだった地域に雰囲気違った人が増えたせいで、まちの様子が変わってしまった。外国の人が増えるのは、反対です。